

しあわせ

vol.497

2011年10月

H a p p i n e s s

第58回 千葉県勤労者美術展 入賞作品

連合 第10次海外(中国)交流友好視察研修を実施!!



●ひとりで悩んでいませんか? **くらし何でも無料相談**

ちばライフサポートセンター

☎ 0120-53-4141 メール info@chiba-lsc.jp

第58回

千葉県勤労者美術展

於：千葉県立美術館

—各部門の受賞者決まる—

第58回千葉県勤労者美術展を、9月13日～19日の7日間にわたり、千葉県立美術館に於いて開催いたしました。

今年は、昨年より出品数が増え、234点の力作が集まり、開催期間中には多くの方が会場を訪れました。また、19日の最終日には、審査の先生による講習会も開催し、出品者の皆さんも真剣な眼差しで聞き入っていました。



表彰式



写真講評



絵画講評



会場風景



会場風景

絵画の部

推薦 (厚生労働大臣賞)

「休日の夕景」 川田 敏巳さん

卓越した描写力と力強い構成に写実絵画の魅力を感じる作品です。



特選 (県知事・労福協賞)

「ゆめのつづき」 豊田 宗華さん

自由なフォルム表現と色彩感覚で楽しく画がまとまっている好作品です。



特選 (千葉テレビ放送社長賞)

「坂の街」 河野 省三さん

どこか異国の黄昏を描いたのか詩的な風景になっています。次作を期待します。

準特選 (県知事・労福協賞)	中島 陽子 復興を願う千年桜
	郡司 恵子 初秋
奨励賞 (中央労金千葉県本部長賞)	田中 忠孝 笹山
	菅原 平治 待つ・何かに再び
	山中志津子 マイケルへの手紙
奨励賞 (全労済千葉県本部長賞)	木村 博幸 小江戸の店蔵
	後藤 美子 梅干作り
	小川 昇 どんなに遠くても
奨励賞 (千葉県生協連会長賞)	山形 幸義 カフェテラス SEAGULL

●総評 千葉県美術会理事 竹久 秀樹

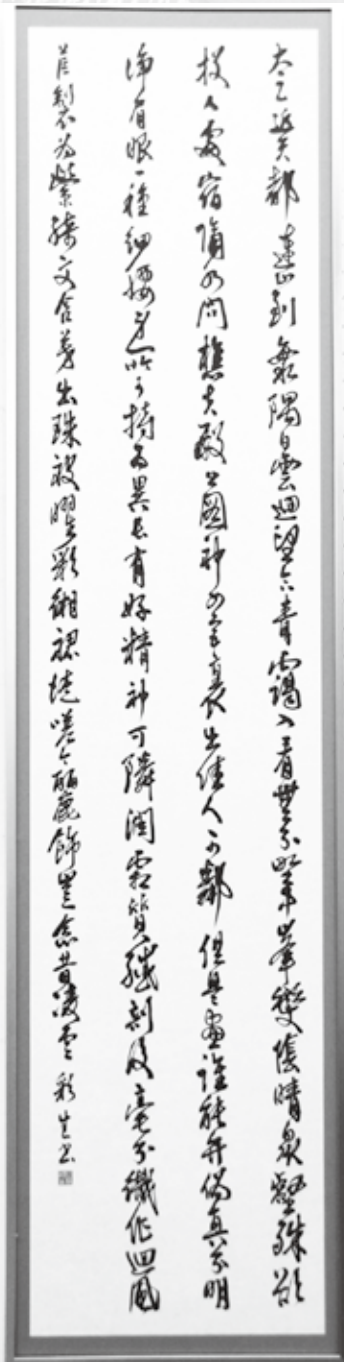
今年もアマチュア絵画を越える作品が集まりました。精密な写実もありました。いくつかの自由な表現も目立ちます。更なる充実を期待します。

書の部

推薦

(厚生労働大臣賞)

「漢詩三首」 石橋彩生さん

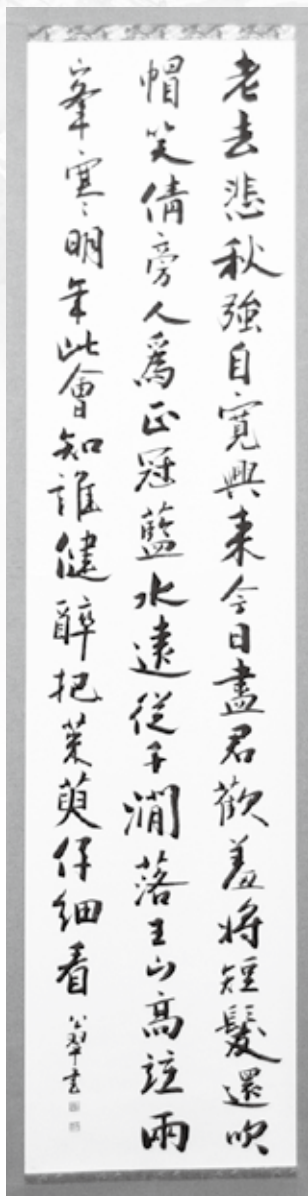


墨量多めにして4行の行間が美しく表現されていた。文字一字一字も安定し洗練された線で明快な作品となった。

特選

(県知事・労福協賞)

「九日藍田氏」 寺田公翠さん



やや淡い墨色で運筆に無理がなくすっきりと仕上がった。線も温和で温かみのある作品である。

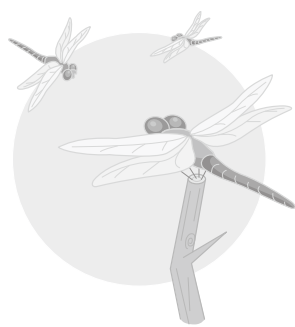
特選

(千葉県立美術館館長賞)

「漢詩」 金瀬陽子さん



大胆な動きと構図で見栄えのする作品、大字の配置場所も効果的である。



準特選 (県知事・労福協賞)	林 由香梨 太湖石
奨励賞 (中央労金千葉県本部長賞)	西崎ひとみ 陶淵明の詩
奨励賞 (全労済千葉県本部長賞)	濱田 青城 「有心」
奨励賞 (千葉県生協連会長賞)	花香 亜紀 高青邱 七言古詩二首

●総評 社団法人書星会理事 宮負 丁香

小字作品が例年に比べ多く出品されていた。2尺×8尺に大字で書くような作品も出品して欲しい。全体に無難な作品で安定した作品が出品されていた。



推薦 (厚生労働大臣賞)

「里芋まつり」

瀧口 和男さん

大臣賞の作品は3枚の構成もよく、安房の文化を見事に表現している作品です。1点1点も丁寧に仕上げ、里芋の地元の風習を見事に表現しています。

写真の部

特選

(県知事・労福協賞)

「木登り」

丸山 幸夫さん

この作品は大変構図もよく、太い幹をシルエットにし、その真ん中の伸びようとするつたを上手く表現し、また幹の右端のつたのさわやかな光が効果をより高めております。落ち着いた構図の中でつたのつるを生き生きと表現しております。



特選

(千葉日報社社長賞)

「マイペース」

相澤 花美さん

防波堤のペイントそしてテトラポット、そして若い女性の後姿の調和された風景を上手く表現しております。空の空間もよく、そよ風を感じさせる爽やかなとてもいい作品です。



準特選

(県知事・労福協賞)

木村 重雄 ■ 寄りそう夫婦

佐々木浅雄 ■ 赤い傘

奨励賞

(中央労金千葉県本部長賞)

市原 未明 ■ 昼下がり

目黒 久雄 ■ 波

五島 茜 ■ カメラ?

奨励賞

(全労済千葉県本部長賞)

渡辺 一成 ■ 真夏の一息

白濱 萌子 ■ 祈りを待つ人々

野中 佑太 ■ デグー

奨励賞(千葉県生協連会長賞)

石丸 仁基 ■ 北の大地

●総評 千葉県写真家協会相談役 柏崎 育造

今年は、全体的におとなしい作品のような気がします。丁寧に見せようとする努力は感じられますが、もう一歩近づいて迫力のある感動する場面を強調して欲しかったです。

第10次海外(中国)交流友好視察研修を実施!!

連合千葉は、9月14日～18日にかけて労働組合と福祉団体からの参加者17名で編成する視察団を結成し、連合千葉の国際交流の原点であり連合千葉10周年事業として中国（内モンゴル）を訪問した経過、そして現在経済発展が著しい中国（北京、鄭州、西安）を連合千葉結成20周年事業の一環として訪問し、視察・研修を行いました。

視察・研修の最初は、現在の中国情勢を学ぶことを目的に、北京に所在する「日本大使館」を訪問し、①最近の日中関係と中国情勢②中国の労働事情③2000年11月に施行された賃金集団協議制度（労使間で賃金を決めるルール）をテーマに、日本から駐在している参事官ならびに書記官の皆さんからレクチャーを受け、沿岸地域から中西部地域へ企業の内陸移転が進む現状や日中間の経済関係、経済格差の実態などについて学習しました。

翌日、私たちは中国中西部（鄭州）に移動し、4千人を超える現地雇用を行っている「鄭州日産汽车有限公司」と、主要都市を結ぶ鉄道の交差点に位置する「鄭州鉄道局」を訪問しました。

最初に訪問した鄭州日産工場では、意気揚々と働く若者の姿を目の当たりにし、次の訪問先の鄭州鉄道局では、経済発展をめざした壮大な交通インフラの整備・計画の説明を受け、潜在する大きな国内市場と豊富な労働力そして、国民の元気を実感しました。

最後に、日本にとって中国は最大の貿易相手国であり、進出企業も2万2千社（09年末）を超えている現状などを踏まえる時、良きパートナーとして益々友好関係を深めていけるよう努力するとともに、日本のみならず世界経済にも大きな影響を及ぼす中国の動きに関心を持つ必要性を改めて痛感する視察・研修となりました。



鄭州鉄道局との会談を終えて



中国高速鉄道車両（西安駅にて）



日本大使館に立つ視察団



鄭州日産汽車有限公司の視察風景



〈中央ろうきん〉の社会貢献・NPO活動

9月より ピンクリボン運動の応援がはじまりました!!

◆ろうきんは「助け合い」の金融機関。働く人の暮らしと福祉、社会の充実に取り組みます



ろうきんイメージモデル [高垣麗子]

ピンクリボン運動は、乳がんの正しい知識を広め、早期発見・早期治療の大切さを啓発する世界的な運動で、日本においても様々な団体が運動に参加しています。

“ろうきん”でも9月より「ONE SMILE FOR PINK RIBBON」という新たな社会貢献活動をスタートしました。



【ピンクリボン運動の歴史】

1980年代のアメリカで、幼い子供を残して乳がんで死去した女性の母親が、同じ悲しみを繰り返さないようにと願い、孫と共にピンクリボンに早期発見・早期検診のメッセージを託したことが始まりとされています。

日本ではピンクリボン月間である10月に乳がん患者支援団体が東京タワーをピンク色にライトアップしたことをきっかけに、ピンクリボン運動が広く認知されるようになりました。

全国のろうきんATM、セブン銀行ATMで中央ろうきんカードをご利用いただくと、

お引出し・お預入れ1回につき **1円** を中央ろうきんが負担し、公益財団法人日本対がん協会「乳がんをなくす ほほえみ基金」に寄付いたします。



カードローン「マイプラン」のお取引も対象となります。

お引出し お預入れ **ろうきん** 全国のろうきんATM

全国のセブン銀行ATM

ピンクリボン
運動



Re Book 取組み報告 第3期取組期間：2011年7月～9月

みなさまからのたくさんのご協力ありがとうございました!

ろうきんエコブック制度「Re Book」の第3期取組みは、会員の皆さまからの寄贈が1,898冊、金庫役職員等からの寄贈が987冊となり、計2,885冊を弘済学園（神奈川県秦野市）へ寄贈いたしました。古本販売による収益は、施設ではたらく方々の賃金に反映され、すべて還元されます。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。

第3期受付冊数(9月末現在).....2,885冊

Re Book取組み合計(2010年6月～).....30,538冊

■ゆうパック専用送付書のお求め

■寄贈制度の詳細については、

お取引営業店までお問合せください

全労済からのお知らせ

生活保障プランナー講座のご案内

全労済千葉県本部では職場内の組合員からの幅広い相談業務を受けている労働組合役員、書記の皆さまへの支援として、「生活保障プランナー講座」を開講しております。

この講座は組合員の日頃の生活に深く関連する、保障設計運動とライフプラン、社会保障制度から税金、保障商品、金融商品の基礎知識取得にむけた内容となっています。

●開催場所 全労済千葉県本部6階会議室（千葉市中央区弁天1-17-1）

●日 程

2011年度 前期

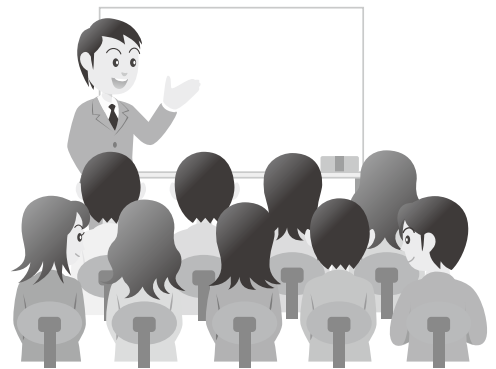
2011年11月5日(土) 13:00～17:40

2011年11月12日(土) 13:00～17:30

2011年度 後期

2012年3月2日(金) 13:00～17:40

2012年3月9日(金) 13:00～17:30



●受講費用 無料 会場までの交通費は各自ご負担ください。

●受講定員 50名（定員になり次第締め切りとさせていただきます。）

●対象者 労働組合役員ならびに書記の方を対象とします。

カリキュラム…全6単元

- ①保障設計運動とライフプラン
- ②社会保障制度の基礎知識
- ③生命保障の基礎知識
- ④税金の基礎知識
- ⑤損害保障の基礎知識
- ⑥金融商品の基礎知識

この件に関するお申し込み、お問い合わせは、**全労済千葉県本部 推進企画課（電話043-287-8142）**までお願いいたします。

無共済（無保険）車一掃運動実施中！！

カーライフの補償領域において、「原付・検査対象外軽自動車（二輪）」は車検がないために無補償状態が発生しやすくなっています。もし自賠責共済（保険）に未加入だと…

① 自賠責共済・保険の加入は法律で義務づけられていますので、加入していない場合は、下記の処分が下されます。

6ヶ月の範囲内の免許停止（違反点数6点）+ 1年以下の懲役または50万円以下の罰金

② 事故を起こしてしまうと、多額の損害賠償金を、全額自己負担しなければなりません。

全労済では自賠責共済（保険）の未加入状態の解消を協力団体と連携して一掃し、組合員とその関係者の生活破綻を未然に防ぎます。

また、未加入状態が判明した場合等、積極的に自賠責共済の加入を推進していきます。



この件に関するお申し込み、お問い合わせは、
全労済千葉県本部 推進企画課
（電話043-287-8142）までお願いいたします。



2010年度

相談活動ネットワーク団体
サポート件数総合報告

相談・支援内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月
相談件数	1	3	4	18	19	28
労働問題	0	1	1	3	2	5
保険・年金	0	2	0	0	1	0
生活保護	0	0	1	3	1	3
多重債務	0	0	0	4	0	0
家庭問題	0	0	0	4	1	1
子育て関係	0	0	1	0	0	0
ボランティア関係	1	0	0	0	0	0
住宅関係	0	0	1	0	3	5
法律相談	0	0	0	2	5	3
遺産相続	0	0	0	0	0	0
福祉・医療・介護	0	0	0	0	2	1
ひきこもり	0	0	0	1	0	0
生活設計	0	0	0	0	1	3
その他	0	0	0	1	3	7
面談実施件数(内数)	0	0	0	6	0	0
支援件数	41	56	41	36	37	0
保育所送・迎	20	28	19	18	23	27
施設等迎え・夕食支援・預り	15	18	15	11	11	14
夕食支援・預かり	3	7	4	2	1	2
昼食支援	0	0	0	0	0	0
保護者等の病気による援助	3	3	3	5	2	5
朝・昼食支援・預かり・送り	0	0	0	0	0	0
施設迎え・預かり	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0
相談件数	75	46	62	25	46	32
労働組合関係	2	1	2	1	2	0
労働契約関係	6	3	15	2	10	5
賃金関係	12	6	7	3	8	13
労働時間関係	8	3	5	1	6	2
雇用関係	23	18	23	10	4	3
退職関係	2	4	2	4	2	2
保険・税関係	4	4	3	0	2	2
安全衛生関係	5	1	0	2	3	2
差別等	5	1	2	0	4	0
その他	8	5	3	2	5	3
相談件数	92	54	81	81	77	103
電話	38	31	46	41	42	57
継続電話相談	34	6	8	10	10	13
法律専門家相談	14	11	17	10	14	12
自力解決	2	4	6	1	2	6
継続面談	2	2	3	14	4	9
制度など申請支援	0	0	0	1	0	1
その他	2	0	1	4	5	5
相談件数	1842	2007	1907	1962	1949	0
人生	664	711	671	642	679	
家族	199	237	233	240	237	
夫婦	113	160	129	139	144	
男女	70	71	63	76	90	
対人関係	193	185	228	182	201	
保健・医療	189	227	218	193	180	
教育問題	14	19	17	11	18	
性	25	25	18	34	24	
法律・経済	21	24	31	29	24	
情報	12	15	19	20	15	
その他	342	333	280	396	337	

※団体により集計日が異なるため報告日がずれることがあります。

協同組合提携

畑の学校

玉ねぎの種まき

9月17日(土曜日)に、白子町で協同組合間提携による食育学校「はたけの学校」たまねぎコースの種まきがおこなわれました。この食育学校は千葉県協同組合提携推進協議会(JA、漁連、森林組合、生協が参加)の活動の一環として2007年度から始められ、「はたけの学校 たまねぎコース」は今年が5回目となります。当日は、生協組合員14家族、約40名が参加し、圃場からの作業説明を受けて、機械による種まきを体験しました。当日は落花生(おおまさり)の収穫体験もありました。交流会では参加者から「もの

を作るのは大変だと感じました。」「これからの作業の留意点は何ですか。」「など種まき体験の感想や栽培についての質問も出され、新米・ゆで落花生・なしの試食をしながら楽しく交流しました。11月に定植をおこない、来年3月に草刈り、施肥をおこなって5月に収穫を迎えます。千葉県の協同組合提携による食育学校は、このほかに「森(みどり)の学校」(森林の観察、学習とキノコの植菌、栽培)、「海(さかな)の学校」(海苔についての学習と海苔すき体験)が毎年開催されています。

野田市パーソナル・サポート・モデル事業

第2回学習会を開催!

野田市におけるパーソナル・サポート事業(PS事業)は、4月に開始して6カ月が経過しました。この間の、取り組みや現状を確認しあう目的で、10月20日(木)野田市役所大会議室において、「野田市パーソナル・サポート・モデル事業第2回学習会」(主催：千葉県労福協・野田地区労福協)を開催したところ、100名を超える方々の参加者を得ました。



冒頭、主催者を代表して千葉県労福協の黒河会長から「千葉県労福協においてもライフサポート事業(LS事業：ちばライフサポートセンター)へ専任者を配置して本格的な活動を展開している。また、連合千葉における労働相談は昨年の1.5倍もの相談が寄せられており、雇用不安や生活不安を抱える人たちをはじめ県民の多くがこの事業に期待をしている。PS事業は野田市にとどまることな

く他の自治体に広げていくことが重要。」との挨拶がされた。

引き続き、来賓として挨拶に立った、中央労福協事務局長・高橋均氏は、全国の労福協が取り組んでいるLS事業とPS事業の関係について、連合のワンストップ相談事業に加え、労福協・事業団体・法律家・市民グループなどが社会運動の一環としてLS事業を作り上げてきたこと、また、年越し派遣村の取り組みが、やがては2010年に内閣府が沖縄県労福協の取り組みを視察する

中でPS事業の取り組みを開始した経過を述べ、今後は、11月上旬に全国のPS事業の中間的とりまとめを行う中で、来年度以降の事業継続や全国での事業展開へと強化していくことの重要性について述べられた。

地元野田市からは、野田市長・根本 崇氏が挨拶に立ち、野田市におけるPS事業の柱である無料職業紹介所や関連して取り組んでいる障がい者総合相談・就業支援センター、母子自立支援プログラムおよび母子自立支援等についての現況や課題について述べられた。

今回の学習会は、ちばライフサポートセンター川嶋会長がコーディネーターとなり、「野田市長・根本崇」氏、「中央労福協事務局長・高橋均」氏、「弁護士・拝師徳彦」氏、「NPO法人ほっとプラス代表理事・藤田孝典」氏、によるパネルディスカッションを行い、様々な角度からPS事業の重要性やこれからの課題・期待等が議論された。特に、拝師弁護士からは、野田市における今後の重要な施策の一つとして検討している「成年後見制度」について詳しく説明がされた。



千葉県労福協黒河会長



中央労福協高橋事務局長

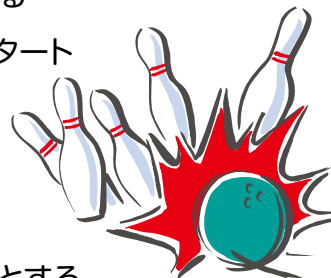


野田市根本市長

第9回 千葉県勤労者ボウリング大会

募集要項

- 開催目的** 勤労者の体力向上、相互の連帯と親睦を図ることを目的とする
- 大会日時** 2011年12月3日(土) 13:00～受付 13:30～ゲームスタート
- 会場** 千葉リバーレーン
- 参加費** 1チーム 2,000円 (貸し靴代は労福協が負担いたします)
- 募集組数** 先着20チームで締め切り
- 参加資格**
1. 千葉県内に居住、または勤務するもので組織するチームとする。
 2. 1チーム4人とし、うち女性1名以上含むこととする。
(やむなき場合に限り男性4名チームを認める。女性のハンデは1ゲーム20ピン)
 3. 選手はアマチュア規定によるアマチュアでなければならない。
 4. マイボールを認める。
 5. 団体戦は、チームの平均点(ハンデ込みアベレージ)で順位を決定する。
- 競技方法** 2ゲームトータルスコアによる個人戦及び団体戦
- 参加手続** 参加するチームは、県労福協に原則11月18日までにお申し込み下さい。
予選大会等の日程の都合で申し込みがずれる場合はご連絡ください。
- 主催** (社)千葉県労働者福祉協議会(略称:千葉県労福協)
- 協賛**
- | | |
|----------|--------------|
| 連合千葉 | 中央労働金庫千葉県本部 |
| 全労済千葉県本部 | 千葉県生活協同組合連合会 |



2011年度

労働組合のための税務研修会

開催のご案内

- 開催日時** 2011年12月7日(水) 14:00～17:00
- 場 所** 千葉県労働者福祉センター 3F 305会議室
- 講 師** 関口邦興 税理士
- 参加費** 無 料
- 研修内容**
1. 公益法人等に対する税務動向
 2. 労働組合の会計と監査
 3. 労働組合に係わる税務
 - (1) 源泉所得税
 - (2) 収益事業課税 (法人税、地方税)
 - (3) 消費税
- ※テキストは当方で用意いたします。



問い合わせ 千葉県労働者福祉協議会へ